

令和元年度

印旛地区教育研究会

教育相談研究部

定期総会要項

令和元年 5月 8日 (水)

午後 1:30 ~ 2:30

会場 成田市立吾妻小学校 (体育館)

総会次第

1. 開会の言葉
2. 研究部長あいさつ
3. 議長選出・書記任命
4. 報告事項
 - (1) 平成30年度 研究部事業報告
 - (2) 平成30年度 決算報告
 - (3) 平成30年度 会計監査報告
5. 議事
 - (1) 平成30年度事業並びに決算承認に関する件
 - (2) 令和元年度事業並びに予算に関する件
 - (3) 令和元年度役員選出に関する件
 - (4) その他
6. 新役員あいさつ
7. 閉会の言葉

※ 連絡事項

8. 諸連絡
9. 「小・中別に事例研修会提案者選出」

4 報告事項

(1) 平成30年度 事業報告

日程	計画	内 容	会 場	参加 数	備 考
期 日	事業名等				指導者等
4/17(火) 15:00	役員会議	総会について	成田市立吾妻小	13	
5/7(月) 13:30	研究部総会	昨年度事業・決算・会計 監査報告と承認。本年度 事業・予算・役員選出 課題別分科会	成田市立吾妻小	43	研究部理事
6/20(水) 14:00	教育相談 研修会	事例研修会(小学校1事 例・中学校1事例)	四街道市文化 センター	26	・杉本 勉 元佐倉市立臼井小学校校長 ・山本昌弘 佐倉市学校支援アドバイザー
7/11(水) 15:00	役員会議	夏の研修会について	成田市立吾妻小	13	
8/22(水) 9:00	教育相談 研修会	・午前 [ワークショップ] ①演習 ゴードンメソッド入門 ②講義と演習 発達障害と学級経営 ③講義 不登校の子どもの見方 と関わり方 ④演習 ソーシャルスキルトレ ーニング ・午後 [グループ討議と 教育相談講演会] ・グループ討議 ・講演	四街道市文化 センター	68	・矢代幸子 宝仙学園スクールカウンセラー ・片桐 力 秀明大学教授 ・齊藤敦子 県立国府台高校教諭 ・青柳伸二 四街道北中校長 ・山本昌弘 佐倉市学校支援アドバイザー ・杉本 勉 元佐倉市立臼井小学校校長 ・小川 恵 淑徳大学教授
11/6(火) 14:00	教育相談 研修会	事例研修会(6月の研修 会を受けて、その成果と 反省に立っての次の指導 について)	印旛教育会館	28	・滝本信行 千葉大学特任教授 ・杉本 勉 元佐倉市立臼井小学校校長 ・山本昌弘 佐倉市学校支援アドバイザー
1/22(火) 15:00	役員会議	今年度のまとめと来年度 へ向けて	成田市立吾妻小	10	

※ 教育相談報「心の窓」を年3回(7月上旬、10月上旬、3月上旬)発行

(2) 平成30年度 決算報告

<収入の部> 286,000円

<支出の部> 286,000円

項 目	予算額	決算額	比 較	備 考
謝 金	60,000	103,000	△43,000	講師謝礼
旅 費	25,000	19,730	5,270	講師交通費
資 料	170,000	137,200	32,800	研修会資料・材料費・インク代
通信・運搬	25,000	12,015	12,985	切手封筒等通信費
その他	6,000	14,055	△8055	会議費
総 計	286,000	286,000	0	

<差引残高> 0円

(3) 平成30年度 会計監査報告

印旛地区教育研究会 教育相談研究部平成30年度の会計監査を終了しましたので、
下記のとおり報告いたします。

記

1. 帳簿の記載は明確で、証拠書類の整備は完全に行われている。
2. 支出は、各項目とも妥当と認める。

平成31年 3月 20日

印旛地区教育研究会教育相談部会計監査

矢田部 佳澄 (印)

鳥羽 文乃 (印)

協議事項

1 令和元年度事業計画（案）

(1) 研究テーマ（案）

個々のニーズに応じた学校教育相談のあり方

<設定の理由>

子どもを取り巻く教育環境は、刻々と移り変わり、その環境の変化に学校教育も家庭教育も子ども自身さえもとまどいを感じている状況が生じていると思われる。

学校において、児童生徒の「個々のニーズ」とは、(1) 学習の課題 (2) 行動性格の課題 (3) コミュニケーションの課題 の3つに大別することができる。子どもが成長を遂げていくには、どんな子どもでもそれらの課題に自分なりに挑戦し、克服していくことが必要だが、たった一人で解決できるわけではない。仲間と家庭、学校、地域の力が集まってこそその成長である。その意味で、学校教育相談の対象者とは、教師からみて問題のある子ばかりではなく、全ての児童・生徒である。課題や問題のない子は、大人と同じように存在しない。問題を抱えていると思える子には、自ら支援を求め、解決ができるような力をつけさせたい。そして、さらに自己実現ができるような力をつけさせていきたい。そのために、様々な教育相談の理論や技法を生かし、実践していこうというのが本テーマの主旨である。

「個々のニーズ」を把握するためには、子ども一人一人との信頼関係が必要である。その意味では、このテーマは我々教師にとって重い課題となるだろう。学校教育相談が、単に心理療法やテクニックだけに陥らないためにも、常に原点に戻り、「今、その子に何ができるのか」を問い続ける部会でありたいと考え、本研究主題を設定した。

(2) 令和元年度 予算案

<収入の部> 286,000円

<支出の部> 286,000円

項目	本年度予算額	昨年度決算額	比較	備考
謝金	100,000	103,000	△3,000	講師謝礼
旅費	40,000	19,730	20,270	講師交通費
資料	120,000	137,200	△17,200	研修会資料・材料費・インク代
通信・運搬	13,000	12,015	985	切手封筒等通信費
その他	13,000	14,055	△1,055	会議費
総計	286,000	286,000	0	

(3) 令和元年度 事業計画

教育相談研究部

日程	計画	内 容	会 場	参加 数	備 考
期 日	事業名等				指導者等
4/16(火) 15:00	役員会議	総会について	成田市立吾妻小	15	
5/8(水) 13:30	研究部総会	昨年度事業・決算・会計 監査報告と承認。本年度 事業・予算・役員選出 課題別分科会	成田市立吾妻小	50	研究部理事
6/19(水) 14:00	教育相談 研修会	事例研修会（小学校1事 例・中学校1事例）	四街道市文化 センター	40	・杉本 勉 元佐倉市立臼井小学校長 ・山本昌弘 佐倉市学校支援アドバイザー
7/10(水) 15:00	役員会議	夏の研修会について	成田市立吾妻小	15	
8/20(火) 9:00	教育相談 研修会	・午前 [教育相談講演会] ・内容は子ども虐待につ いての講演予定 ・午後 [ワークショップ] ①ゴードンメソッド入門 ②ソーシャルスキルトレ ーニング ③面接法	本埜公民館	100	・光元 和憲 ちば心理教育研究所 所長 ・矢代幸子 宝仙学園スクールカウンセラー ・齊藤敦子 県立国府台高校教諭 ・青柳伸二 四街道北中学校長
11/12(火) 14:00	教育相談 研修会	事例研修会（6月の研修 会を受けて、その成果と 反省に立っての次の指導 について）	印旛教育会館	40	・滝本信行 千葉大学特任教授 ・杉本 勉 元佐倉市立臼井 小学校長 ・山本昌弘 佐倉市学校支援 アドバイザー
1/21(火) 15:00	役員会議	今年度のまとめと来年度 への向けて	成田市立吾妻小	15	

※ 教育相談報「心の窓」を年3回（7月上旬、10月上旬、2月上旬）発行

令和元年度役員選出について

役 職	氏 名	職名	学 校 名
顧 問			
研 究 部 長			
副 部 長			
会 計			
研 修			
事 務 局			
監 査			

令和元年度役員選出について(案)

役 職	氏 名	職名	学 校 名
顧 問	青柳 伸二	校 長	四街道市立四街道北中
研 究 部 長	濱本 一夫	校 長	成田市立吾妻小
副 部 長	海老原由美 小川 治秀	校 長 校 長	印西市立小林北小 四街道市立南小
会 計	山田夕美子 大野 早苗	養護教諭 養護教諭	佐倉市立井野小 酒々井町立酒々井小
研 修	斎藤みどり 鳥羽文乃 林 仁美 嶋田淑子 廣瀬周子	教 諭 教 諭 教 諭 教 諭 教 諭	成田市立前林小 成田市立橋賀台小 八街市立八街北中 成田市立神宮寺小 成田市立玉造中
事 務 局	八代 晃貴 本島亜矢子 野口 里絵	教 諭 養護教諭 教 諭	白井市立大山口中 四街道市立四街道北中 白井市立七次台小
監 査	矢田部佳澄 高萩 明美	校 長 教 諭	四街道市立中央小 四街道市立和良比小